

2013 年 6 月 20 日

BMW グループが自動車ブランド・コンテスト 2013 にて計 19 個もの賞に輝く。

- **BMW グループ・デザインが高級車エクステリア部門で 4 車種 1 位に名を刻み、イベント部門では BMW i と MINI による 2 つの作品によって栄光をつかんだ。その他の 13 個の BMW グループのプロジェクトがトップに輝いた。**

ミュンヘン発：

ドイツ・デザイン協会は、BMW グループに自動車ブランド・コンテストで 19 個もの賞を贈り、絶賛した。BMW グループはこれまでに 16 回、この国際的なデザイン・コンペティションで栄冠をつかんでいる。プレミアム・ブランド・エクステリア部門では、BMW Z4、BMW M6 グランクーペ、MINI ペースマン、そして、プレミアム・ブランド・インテリア部門での受賞も果たした BMW 3 シリーズ グランツーリスモの 4 車種が受賞した。2013 年の Salone del Mobile で発表された、ダイナミックな彫刻作品である「MINI KAPOOOW!」は、イベント部門を制した。同様に、同年の Salone del Mobile のために BMW i と、世界的に認められたデザイナー Ronan&Erwan Bouroullec のコラボレーションによって製作された「QUIET MOTION」という名の設備は、特別賞に選出された。

アーキテクチャー部門では、BMW Welt で行われた MINI と MINI John Cooper Works のブランド・プレゼンテーションや、Biker's Lodge で行われた Rolls-Royce モーターカーズと BMW Motorrad のブランド・プレゼンテーション、パリの BMW ブランド・ストアの改装と再デザイン、そして上海にある BMW ブランド体験センターのコンセプトやデザインなどが受賞し、多数の BMW グループのプロジェクトが評価された形となった。キャンペーン部門では、審査員は世界的に発信された「駆けぬける歓び」キャンペーンや、BMW 7 シリーズの「Sovereignty」、そして MINI Next のオンライン・コマーシャル「MINI NEXT FAMILY」などを受賞作品に選んだ。また、BMW の雑誌であり、ビジネス消費者向け雑誌でもある「BMW Business Class」は、コーポレート・パブリッシング部門を受賞した。

アーキテクチャー部門で、審査員は特に BMW Welt における BMW、BMW M、BMW Individual、そして「ベスト・オブ・ベスト」と賞賛された BMW i の展示の仕方に感銘を受けていた。特別賞に輝いた BMW 1 シリーズ、ドライビング・エクスペリエンス・コントロール・スイッチのキャンペーン・コマーシャルも同様に魅了されていた。

自動車ブランド・コンテスト 2013 は、コミュニケーションと知識を中心においた、世界をリードするための能力を、デザインのフィールドに投影して順位付けをする、ドイツ・デザイン協会によって運営されている。このコンテストは 2011 年に始まり、唯一の国際的で公平なデザイン・コンテストとして、設立されてから業界にとって重要なイベントであり続けている。受賞セレモニーは、自動車デザイナー・ナイトの一環として 2013 年 9 月 10 日に開催される。

クラシカルなボディと、最新のテクノロジーが絶妙に噛み合って、BMW Z4 を特徴付けている。細身で縦に伸びたボンネット、長いホイール・ベースと、オープン・トップ 2 シートの平らなリア部分が、その美しい輪郭の決め手である。収納可能なハードトップの屋根は、車のフォームの中にぴたりと納まり、屋根を閉じたときは流れるようなルーフ・ラインがあらわになる。大きなウィンドウには広い視界を確保し、また内装も広く見せる効果がある。ボタンをひとつ押す

だけで、ハードトップは停止中または時速 40km 以下での走行中いつでも開けることができ、まるで BMW 版ロードスターに乗っているかのような感覚を体験できる。

BMW 3 シリーズ グランツーリスモは、長距離走行でも快適でユニークな、ラウンジのようなムードを保障する。このモデルは、セダンの核であるスポーツ・ダイナミクスと、BMW 3 シリーズ ツーリングの実用性と多目的性を掛け合わせた。外装の突出した特長として、フレームレス・ウィンドウや、緩やかに傾斜したクーペのようなルーフ・ライン、そして大きく、自動で開閉するテールゲートなどが挙げられる。

BMW M6 グラン クーペのデザインは、見た目のアスレチックさと美しさのユニークなハーモニーを具現化した。M デザインの特徴的な目印として、車自体の強さが、車体の形状やウェイト・バランス、空気力学などのヴィジュアル的な表現を通して直接 BMW M6 グラン クーペの抜群のパフォーマンスに反映されていることが挙げられる。平らなルーフ・ラインはリアまでなだらかに流れ、パワフルな高級クーペのダイナミックに伸びたシルエットを作り出している。屋根部分に使われているような最高に軽く、それでいて頑丈なハイテク・カーボン・ファイバーのようなトップ・クオリティーの材料も、強い印象を残した。

MINI ペースマンは、プレミアム・コンパクト・セグメントにおいて初めてのスポーツ・アクティビティ・クーペである。そのスポーティなデザインとクーペのようなシルエット、そしてラウンジのような空間によって、このモデルは都市圏におけるモビリティの先駆者となりえるだろう。

Salone del Mobile 2013 に際し、MINI デザインのトップである Anders Warming 率いる MINI デザイン・チームによって、MINI ペースマンを大胆な彫刻作品に使用し、お披露目した。2 つのパートからなる「MINI KAPOOOOW!」というこの作品は、MINI ペースマンが従来のデザイン・プロセスから開放され、部品が車を形作っている空間との境界線を飛び越えたところを表現した。MINI ペースマンは、そのスポーツ・アジリティによって、色や素材も変わり、想像を超えた体験の領域を開いた新しい世界へ飛び込み続けているのだ。

QUIET MOTION という設備は、BMW i と、世界的に有名なデザイナーである Ronan & Erwan Bouroullec とのコラボレーションの結果生まれたものである。「MINI KAPOOOOW!」と同様、Salone del Mobile 2013 を背景に製作された。Bouroullec 兄弟は、BMW i モデルの軽量なデザインや透明感、再生可能な資源の利用や新しい静寂なドライビング・エクスペリエンスなどから、この作品へのインスピレーションを沸かせたという。結果、ゆっくりそして静かに回る、メリーゴーランドを髣髴とさせるような設備になった。QUIET MOTION は、すべてを最小限に抑え、環境にやさしい素材に美しいフォームを描いた BMW i の、未来を見据えた自動車デザインを表しているとともに、その動きや瞑想を象徴的に解釈している。昨年、BMW と MINI はすでにいくつかの部門でトップに立っていた。熱望していた 48 個の賞を BMW グループ・プロジェクトが受賞し、そのうち 13 個は BMW グループ・デザインが受賞した。